

箱根登山ケーブルカー リニューアル車両デビュー

新型ケーブルカー運転開始について



新型ケーブルカー 車両イメージ

箱根登山鉄道株式会社（本社：神奈川県小田原市、社長：府川光夫）では、箱根ゴールデンコースの強羅駅から早雲山駅をつなぐケーブルカーを、25年ぶりに更新いたします。この車両の台車部分は既存のケーブルカーのものを使用したリニューアル車両更新となり、沿線の新緑や、紅葉に映えるシンプルなデザインを基調といたしました。

新型ケーブルカーの運転開始は、下記のとおりです。

記

1. 運行開始 2020年3月20日（金）始発列車から
2. 運転区間 箱根登山鉄道株式会社 強羅駅～早雲山駅 1. 2キロ
3. デザインについて

1号車は、鉄道車両アレグラ号（3000形）と同じバーミリオンはこね色を、2号車は、箱根山から見る青空をイメージし、青色といたしました。アクセントの文字表記は、優雅な印象を醸し出すゴールドの筆記体切文字を中心に配置しました。また、両端にはケーブルカーの複線部をイメージした「リボン状のモチーフ」等を配置しております。

リボンには「強羅と早雲山をつなぐ・結ぶ」、「鉄道とロープウェイをつなぐ・結ぶ」、「人と人をつなぐ・結ぶ」、「リボン (RIBBON) ⇒リボーン REBORN (再生・復活) への祈り」等の意味が込められています。

以 上